

メモリアドレス (DEC)	HEX	レジスタ名	Read/Write	Non-Volatile	変更後に自動的に再起動	工場出荷時の値	最小値	最大値	説明
1	0x01	SBEEP	R/W	-	-	0x00			Simple Beep 本レジスタに設定したパターンでブザーが鳴ります。 例) 周波数1kHz, 周期1s, 繰り返し回数2回の場合: 1kHz鳴動1s→無音1s→1kHz鳴動1s→無音1sとなります。 ※鳴動中に0x00を書き込むとブザーが止まります。 ※鳴動後、自動的に0x00にリセットされます。 ※CBEEPが0x00以外の場合は設定できません。 Bit [7-5]: 周波数。0b000: 無効, 0x001: 100Hz, 0b010: 200Hz, 0b011: 500Hz, 0b100: 1kHz, 0b101: 2kHz, 0b110: 4kHz, 0b111: 8kHz Bit [4-2]: 周期。0b000: 無効, 0b001: 50ms, 0b010: 100ms, 0b011: 200ms, 0b100: 500ms, 0b101: 1s, 0b110: 2s, 0b111: 永続 Bit [1-0]: 繰り返し回数。0b00: 無効, 0b01: 1回, 0b10: 2回, 0b11: 3回
2	0x02	CBEEP	R/W	-	-	0x00			Custom Beep FREQ0～PERIOD60のレジスタに設定したパターン(最大61音)でブザーが鳴ります。 ※鳴動中に0x00を書き込むとブザーが止まります。 ※鳴動後、自動的に0x00にリセットされます。 ※SBEEPが0x00以外の場合は設定できません。 Bit [7-4]: 未実装 Bit [3-0]: 鳴動状態/繰り返し回数。0b000: 鳴動停止, 0b0001～0b1110: 鳴動を開始し、設定した回数だけパターンを繰り返す, 0b1111: 永続的に繰り返す
4 - 5	0x04 - 0x05	FREQ0	R/W	○	○	65535	0	8000	音0の周波数 [Hz] 0～99を設定した場合は無音となり、8001～65535を設定した場合はその段階でブザーが停止します。
6 - 7	0x06 - 0x07	PERIOD0	R/W	○	○	1000	0	65535	音0の長さ [ms] 0の場合は永続的に鳴ります。
8 - 9	0x08 - 0x09	FREQ1	R/W	○	○	65535	0	8000	音1の周波数 [Hz]
10 - 11	0x0A - 0x0B	PERIOD1	R/W	○	○	1000	0	65535	音1の長さ [ms]
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
244 - 245	0xF4 - 0xF5	FREQ60	R/W	○	○	65535	0	8000	音60の周波数 [Hz]
246 - 247	0xF6 - 0xF7	PERIOD60	R/W	○	○	1000	0	65535	音60の長さ [ms]
250	0xFA	VMAJOR	R	-	-	[1,255]			ファームウェアのメジャーバージョン
251	0xFB	VMINOR	R	-	-	[0,255]			ファームウェアのマイナーバージョン
252	0xFC	VPATCH	R	-	-	[0,255]			ファームウェアのパッチバージョン
253	0xFD	SYSRBT	W	-	○	-	-	-	システムの再起動 このレジスタに0xFFが書き込まれると再起動します。
254	0xFE	I2CADDR	R/W	○	○	0x16	0x08	0x77	I2Cデバイスアドレス
255	0xFF	INIT	W	-	○	-	-	-	システム初期化 このレジスタに0xFFが書き込まれると、全てのレジスタの値を工場出荷時状態に初期化し、再起動します。

\*1. バイトオーダーはリトルエンディアンです。